

しゅんらん

No.62
令和5年3月発行

都筑区社協は
「あなたと街のかけはし」
になります

しゅんらんは、この地にたくさん自生し、春には甘い香りのするかわいい花をつけ、子どもの遊び友だちだったそうです。このようにやさしい福祉の町ができたならこの名前をつけました。

あなたの“身近”な地区社会福祉協議会

地区社会福祉協議会（地区社協）は、地域住民に最も身近な社協として、
地域の方が「自分たちの地域は自分たちで良くしていこう」という気持ちで
組織された任意の団体です。

区民の方々より寄せられた賛助会費や
共同募金も活動費の一部として活用されています。



ふれあいの丘地区社協
「ふれあいママ友会」の様子
令和5年1月25日（水）

佐江戸加賀原地区社協
「三世代交流」の様子
令和4年12月18日（日）

子育て中のお母さんたちが交流と友だちづくり、リフレッシュで
できるようにと企画しました。お母さんたちがヨガをしている間、
ボランティアの方々がお子さんたちの見守りをしています。

長年続いてきた三世代交流会。新型コロナウイルス感染症
の影響から3年ぶりに感染対策を行いながら開催しました。
昔遊びのコーナーでは子どもたちの笑い声が響き、住民同
士の交流の場が戻ってきました。

中面で4つの地区社協での取組をご紹介します→

都筑区社協
キャラクター
ゆいピー





東山田地区社協

防災に備えたアンケートを実施しました!!

東山田地区では令和2年度に住民の防災に対する意識や災害に対する不安、問題点を把握するため「防災に備えた住民アンケート調査」を実施しました。

令和3年度には、1184世帯分の回答(回答率45.1%)の分類と結果分析をした集計冊子を発行。地域の皆様に配布しました。

今年度は回答内容についてさらに検討を進め、自主防災の取組につなげていきたいと考えています。3月開催の地域懇談会では、講師を招いてワークショップを行い「自助、共助の取組」が地域全体に広まることを目指します。



アンケートには2次元コードを付けてウェブ回答も可能としました

山田地区社協

高齢者が安心して暮らせる地域を目指して

町内会役員、民生委員児童委員、主任児童委員、保健活動推進員等が連携しながら活動しています。各団体でコロナ禍でも何ができるか、どのようなやり方なら行事を開催できるかを検討し、それらを共有・意見交換しながら進めています。

「高齢者が安心して暮らせる地域を目指す」ということで、今年度のボランティア交流会では講師を招いて「認知症サポーター養成講座」を開催しました。また、「みまもりあい」アプリを活用した見守りの仕組み作りも進めています。



講師は地域コミュニティ振興協会代表本間克之氏

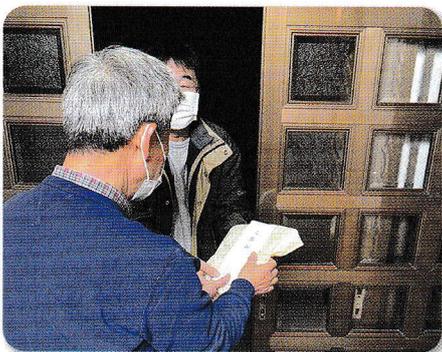
勝田茅ヶ崎地区社協

困りごとにさりげなく向き合える地域をめざして

私たちの地域は、日常の生活のなかでご近所さんへの“さりげない見守り”を実施しています。

地域のなかには、一人でいろいろな困りごとを抱えながら生活している方もいらっしゃいます。地域の皆様にも、ご近所さんや知り合いの方をちょっと気にする“さりげない見守り”活動をお願いいたします。皆さんの活動が地域を支えています。

今年度は、一人暮らしのお年寄りに、携行型食料を民生委員さんから配布をしていただきました。



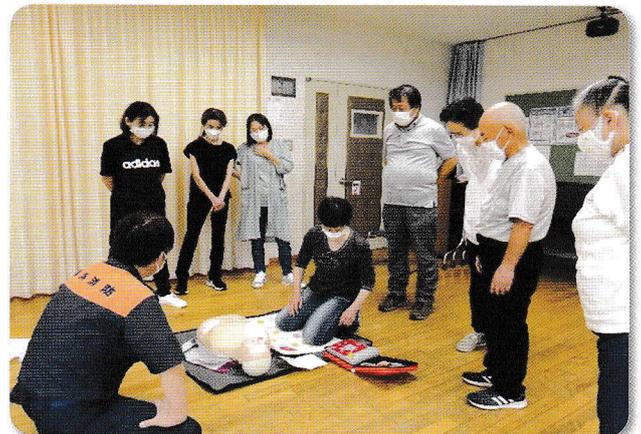
今後どうぞ、皆様のご協力のほど、よろしくお願いいたします。

一人暮らし高齢者への見守り訪問の様子

中川地区社協

普通救急救命講習を開催しました

地区社協初の救急救命講習を中川西地区センターで行いました。総勢19名の地域住民が参加し、消防士の方の指導の下、心臓蘇生とAEDの使い方等を学び、救命処置に必要な知識・技術を習得しました。消防士さんがとても頼もしく尊敬を感じるとともに、ボランティア活動をしている参加者にとり、重要で貴重な体験となりました。今後もこうした生きた活動を続けていきたいと思えます。



心肺蘇生とAEDの実施訓練の様子

共同募金運動へのご協力ありがとうございました

今年度も、自治会町内会、民生委員児童委員、ボランティア団体、そして企業や中学校の皆さまなどに、さまざまな場面で共同募金にご協力いただきました。皆さまからの募金は、地域の福祉保健活動を支える貴重な資金として活用されます。ご協力いただきありがとうございました。

令和5年2月15日時点での募金額は
赤い羽根募金 8,298,335円
年末たすけあい募金 7,969,152円
でした。

街頭募金運動の様子



10月1日 民生委員児童委員による街頭募金運動



赤い羽根募金
赤い羽根共同募金
赤い羽根共同募金

ガールスカウト
神奈川県第41団さんにも
ご協力いただきました



共同募金が財源の「ふれあい助成金」を受けているボランティア団体の皆さま



企業・学校・施設の皆さまにもご協力いただきました

区内14郵便局／株式会社司興業／健湧接骨院／都田中学校
デイリーヤマザキニュータウン加賀原店／有限会社大興資源
ボッシュ株式会社 マネージャーズクラブコスモス会／荏田南中学校
区内6地域ケアプラザ／都筑センター／横浜あゆみ荘 (敬称略、順不同)

写真左から大興資源の齋藤様、小塚様、都筑区共同募金会の岩嶋支会長
神奈川県共同募金会の中島事務局長、都筑区社協の工藤事務局長



つづき中学バスケット同好会の皆さま

横浜ビー・コルセアーズ都筑区応援Day 11月27日開催

今年度も、横浜ビー・コルセアーズとの
コラボ缶バッジを作成しました。当日は、
バスケットボールグループの子どもたちが
ボランティアとして、試合会場で募金の呼
びかけを行っていただきました。



共同募金の使いみち 「食のお渡し会」を開催しました!

都筑区にお住まいで、食にお困りの子育て世帯を対象に食料品等のお渡し会を行いました。

開催日時 令和4年11月18日(金)・19日(土)
10時00分～16時00分

申込件数 51世帯 168名
(うち18歳以下の人数91名)

場所 かけはし都筑1階
多目的研修室

当日は主任児童委員、民生委員、関係機関の方が会場内に常駐し、来場された世帯に声掛けをしていただきました。乳幼児をあやしたり、障害のあるお子さんに声をかけたりしていただきました。

- 配布内容
- 区役所、都筑区資源循環局のフードドライブで集めた食料品
 - 区民、団体、企業 (IKEA港北、JA横浜、セブン-イレブン) からの寄付で集まった食料品、農家からいただいた野菜
 - 赤い羽根共同募金を財源に購入した食品



ご協力いただいた方へのメッセージ

- ★ 息子も楽しく喜んでいて、頂いた食材で、昼食を作ってくれました。
- ★ この時期に色々な方々の暖かいご支援は本当にうれしかったです。当日食支援を取りに伺った際、明るい声かけにも心救われました。ありがとうございました。